

子どもの元気を東北の元気に！

東北3県 元気なカラダづくり復興支援活動 プロジェクト継続決定！

トップアスリートが「スポーツやカラダを動かす楽しさ」を伝える 「すこやかカラダ大作戦 in ふくしま」

3月18日(日)福島県相馬市で開催！



<2017年開催「すこやかカラダ大作戦 in いわて」の様子>

小野薬品工業株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:相良 暁、以下「小野薬品」と)と特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・インテリジェンス機構(事務局:神戸市 代表理事:氏家 啓喜、以下「SCIX」)は、東北3県の復興支援活動の一環として、子どもたちの心身健やかなカラダづくりを応援する3ヶ年プロジェクト「すこやかカラダ大作戦」を2015年3月より3年間にわたり東北3県で開催しましたが、2018年以降も継続して実施することを決定しました。4年目となる2018年は福島県相馬市で開催します。

このプロジェクトは糖尿病・がん領域に注力している小野薬品と、スポーツを通じた社会貢献に取り組むSCIXが本実行委員会の中心となり、東北3県で課題となっている小児肥満の改善をはじめ子どもの健康推進のために実施しています。生活習慣や冬場の運動不足などの要因もあり、従来から小児肥満の割合が高い、福島、宮城、岩手の3県において、次世代を担う子どもたちの元気なカラダづくりを支援するもので、これまで述べ約300名(事後プログラム含む)の子どもたちに参加いただきました。アスリートや生活習慣病の専門家と共にスポーツ・健康に関するイベントをきっかけに、継続的に運動する機会を提供し、「スポーツやカラダを動かす楽しさ」を伝えるとともに食生活や生活習慣に変化を与えていきます。2017年参加者アンケートでは、「広い場所で思いっきり走り回れることの喜びを感じた」、「体を動かすのが楽しくなり、ジョギングを始めた」など、日常の運動習慣に良い変化があったとの感想が寄せられました。

今回のイベントには、相馬市の小学校低学年の子どもたちが参加されます。そしてゲストアスリートとして、潮田玲子さん(ロンドン五輪バドミントン混合ダブルス日本代表)、外村哲也さん(北京五輪トランポリン日本代表)、福田正博さん(元サッカー日本代表)らに登場いただき、ハイレベルなパフォーマンスを披露していただくとともに、レクリエーションを通して子どもたちに「カラダを動かすことの楽しさ」を伝えていただきます。

また、生活習慣病に関する専門医を招き、参加者の保護者や指導者に対して子どもたちの健康に対する意識向上のためのセミナーや、福島県栄養士会協力のもと、地元食材を使った食育(炊き出し)を実施します。

※本プレスリリースは、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、本町記者会、大阪化学工業記者クラブ、道修町薬業記者クラブ、福島県政記者クラブに配信しています。

<本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先>

「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会

広報担当: 鈴江(070-3190-3660)、鶴蘭、高畠(株式会社サニーサイドアップ)

TEL:03-6894-3200/FAX:03-5413-3050 Email: sukoyakarada@ssu.co.jp

プロジェクト キックオフイベント概要(2018年3月)

タイトル	: 復興支援活動「すこやかカラダ大作戦 in ふくしま」
実施日	: 2018年3月18日(日)10:00~14:30(予定)
会場	: スポーツアリーナそうま 福島県相馬市中村字北町 55-1
参加対象	: 福島県相馬市小学生(1~3年生を予定)
主催	: 「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会
参画	: 小野薬品工業株式会社、特定非営利活動法人スポーツ・コミュニティ・アンド・ インテリジェンス機構(SCIX)
後援	: 相馬市教育委員会、相馬市
協力	: 公益社団法人福島県栄養士会

イベント内容 :

① アスリートパフォーマンス

当日参加するアスリートに、アスリートならではの技術を披露していただきながら、スポーツをすることへの憧れを醸成するとともに、迫力ある演技でスポーツそのものへの興味喚起も促します。

パフォーマンスを通じて参加する子どもたちとの交流も図ります。

② スポーツレクリエーション

子どもたちに、思い切りカラダを動かしながら、複数の種目で「からだを動かす楽しみ」を体験していただきます。また、参加者とアスリートと一緒に体を動かし触れ合いを増やすことで、イベントを盛り上げます。

③ 健康セミナー(保護者対象)

地元の専門医を招き、生活習慣病についての予防やその考え方を伝えるセミナーを実施します。

保護者の方にセミナーへ参加していただくことで、子どもたちの健康に対する意識向上を図ります。

④ 地元食材をつかった食育

体を動かすだけでなく、日々の食卓への関心も親子で高めていただくことを目的に、福島県栄養士会の協力のもと、地元食材をつかった炊き出しを実施予定です。

「すこやかカラダ大作戦 in ふくしま」参加予定アスリート



潮田 玲子(しおた れいこ)

「ふたばの教育復興応援団」福島県教育復興大使

日本バドミントン協会 普及部員

北京五輪バドミントン女子ダブルス日本代表

ロンドン五輪バドミントン混合ダブルス日本代表

2012-2013 JOC シンボルアスリート

【本人コメント】

バドミントンを通じて楽しい時間になりたいと思っています！

初めての方も経験のある方も大歓迎です！みんなで思いっきり体を動かしましょう！よろしくお願いします。



外村 哲也(そとむら てつや)

ロス五輪体操団体銅メダルの父・康二氏の影響で体操を始め、

10歳で本格的にトランポリン競技を開始。2008年の北京五輪に出場。

日本人最高位の4位入賞を果たす。線の美しい演技と回転の速さ、技のキレなどが魅力。

【本人コメント】

すこやかカラダ大作戦は今まで東北3県を回ってきました。

僕は初回から4年連続の参加で、2回目の福島県です。

だから今回の開催地、相馬市の皆様のために1回目よりもバージョンアップしたデモンストレーションをお届けしたいと思います。お楽しみに。



福田 正博(ふくだ まさひろ)/サッカー

1989年に三菱(現浦和レッズ)に入団。

日本人初のJリーグ得点王に輝くなど、Jリーグで活躍。

日本代表ではワールドカップアジア地区最終予選も経験。

2002年に現役を引退。引退後は、全国各地で幅広く

サッカーの普及活動を行いながら、TVではサッカー解説などで活躍。

【本人コメント】

サッカーを通じて、カラダを動かす楽しさを実感してもらいたいです。

みんなで仲良く、ボールを使って一緒に運動しましょう。

元気なみんなに会えるのを、楽しみにしています！

＜本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先＞

「すこやかカラダ大作戦」プロジェクト実行委員会

広報担当：鈴江(070-3190-3660)、鶴藺、高畠(株式会社サニーサイドアップ)

TEL:03-6894-3200/FAX:03-5413-3050 Email:sukoyakarada@ssu.co.jp